私たち一人ひとりの行動が、未来につながる。
SDGs未来都市　神奈川県

神奈川県

令和８年 11 月 26 日

記者発表資料

「第３回かながわともいきアート展～生きること、表現すること～」開催結果

大賞・準大賞・神奈川県知事賞などの受賞作品が決定！約 300 点の個性豊かな作品が横浜赤レンガ倉庫に集結



神奈川県では、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念のもと、障がい者アートを「ともいきアート」と称し、作品の魅力を広く発信するため、10 月 30 日（金曜日）から 11 月８日（日曜日）まで横浜赤レンガ倉庫で「第３回かながわともいきアート展～生きること、表現すること～」を開催しました。最終日には表彰式を開催し、大賞、準大賞、神奈川県知事賞などの受賞作品を表彰しました。

会期中は約 300 点の作品を展示し、ワークショップや特別イベントなどを通じて「ともいき」の魅力を発信し、期間中の来場者数は、約 6,200 人となりました。

１　表彰式

11 月８日（日曜日）16 時から 18 時まで、県民共済プラザメルヴェーユ（横浜市中区桜木町１－１－８－２県民共済プラザビル）で表彰式を開催しました。大賞、準大賞、神奈川県知事賞をはじめ、審査委員特別賞、ともいき賞、オーディエンス賞、GREEN×EXPO2027 賞、協賛企業賞などの受賞作品を表彰しました。

【審査委員】



中津川　浩章　氏
美術家/アートディレクター
表現活動研究所ラスコー代表



加藤　弘子　氏
平塚市美術館特別館長



吉田　有紀　氏
現代美術作家/アーティスト

【特別審査委員】



小林　涼子　氏
俳優/
株式会社 AGRIKO 代表取締役



セイン　カミュ　氏
一般社団法人障がい者自立推進機構理事/
タレント(茅ヶ崎在住)

2　主な受賞作品

（1）大賞

審査委員・特別審査委員の合議により最も優秀な作品を選定

作品名：何想う（なにおもう）

作者名：桜狐（さくらきつね）

素材・制作年月：アクリル絵の具｜2026 年 8 月

作品 PR：鹿の絵に、細かく花の絵を描きそこに金魚、OC の宇宙ネコを添えました。半立体になっているのも見どころです。花の模様を描く時、色がチェルシーの飴を思い出してしまったので皆様に同じく、チェルシーの呪いをかけておきます。



（2）準大賞

審査委員・特別審査委員の合議により大賞に次いで優秀な作品を選定

作品名：銀河鉄道の夜（ぎんがてつどうのよる）

作者名：櫻井　航希（さくらい　こうき）

素材・制作年月：水性ペン／紙袋｜2026 年 9 月

作品 PR：宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の文章を紙袋に描きました。文字は肉付けされ縁取られたような、作者によるオリジナルデザインです。いつもすさまじい集中力で、細かくびっしりと描き込んでいます。ここに描かれているのは物語のほんの一部。まだまだ続きがありますので、これからも新しい紙袋に描き続けていくことでしょう。



（3）神奈川県知事賞

神奈川県知事が選定

作品名：オランウータンのかぞく（おらんうーたんのかぞく）

作者名：オランゆうき（おらんゆうき）

素材・制作年月：油性ペン・水性ペン/色画用紙・色ガムテープ・セロハンテープ・スティックのり・段ボール・紙筒・新聞紙・チラシ｜2026 年 9 月

作品 PR：色画用紙の中に新聞紙やチラシを入れて立体感のあるオランウータンや食べ物を作ったり、色々な色の色画用紙をちぎったり、くしゃくしゃにしてから貼ったり、楽しみながら作っていました。年中の時に動物園でオランウータンを見てから、オランウータンのとりこなので特徴を捉えた作品となっています。



※大賞・準大賞・神奈川県知事賞以外の受賞作品は別紙「別紙_第 3 回かながわともいきアート展の受賞作品一覧.docx」を参照ください。

3　第 3 回かながわともいきアート展～生きること、表現すること～開催結果

会場では、公募作品約 150 点と、招待施設作品約 150 点を合わせた約 300 点の平面・立体作品を展示しました。公募展には 624 作品の応募があり、一次審査で 152 作品が入選しました。招待施設展では、過去の「ともいきアート展」で受賞者を輩出した県内の障害福祉サービス事業所 12 団体の作品を紹介しました。



4　開催期間中の主なイベント

（1）ともいき特別イベント

会期中は、障がい当事者等が主役となって「ともいき」を発信する多彩なイベントを企画しました。10 月 31 日には全盲の美術鑑賞者・白鳥建二さんと会話しながら作品を楽しむ対話型鑑賞会、11 月 1 日には美術家・アートディレクターの中津川浩章さんによるギャラリーツアーを実施。また、11 月 1 日にはともいきマイスター第 1 号でプロヴァイオリニストの式町水晶さんと、ともいきアーティストの奥津大希さんによるヴァイオリン演奏とライブペインティングの共演を企画。ミュージカル、紙芝居、OUTBACK アクターズスクールのパフォーマンス、インクルーシブダンスチーム「FUNSTAR」のダンスなど、多様な表現の場を設けました。





（2）ともいきワークショップ・参加型企画

10 月 31 日（土曜日）から 11 月 8 日（日曜日）まで、ともいきアーティストと一緒に楽しむワークショップやアートグッズの販売を企画しました。最終日の 11 月 8 日（日曜日）には、社会福祉法人アール・ド・ヴィーブルと株式会社柴橋商会による、廃棄予定のシーツをキャンバスに再利用して大きな絵を描く参加型イベント「みんなで一緒に大きな絵を描こう」を企画しました。

さらに、株式会社タカラトミーと NPO 法人ぷかぷかによる「共遊玩具で一緒に遊ぼう！」では、「トミカ」「アニア」などを使った遊びの場を設けました。



5　展覧会の概要

（1）開催期間　10 月 30 日（金曜日）から 11 月 8 日（日曜日）まで（10 時 30 分～20 時）
※10 月 30 日（金曜日）は 13 時から 20 時まで

（2）会場　横浜赤レンガ倉庫 1 号館 2 階スペース（横浜市中区新港 1 － 1 － 1）

（3）入場料　無料

（4）主催　神奈川県

（5）展示作品　約 300 点（公募作品約 150 点、招待施設作品約 150 点）

6　協力企業・団体等

・後援・助成　社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団

・企業版ふるさと納税による寄附　日本生命保険相互会社

・協賛（16 社）
株式会社アイネット、株式会社ありあけ、ウエインズインポートカーズ株式会社、カゴメ株式会社、株式会社鎌倉紅谷、久右衛門邸、株式会社サンゲツ、株式会社ＪＲ東海ホテルズ、株式会社柴橋商会、株式会社ジャクエツ、損害保険ジャパン株式会社、株式会社パソナハートフル、生活協同組合パルシステム神奈川、株式会社ホテル、ニューグランド、三井不動産レジデンシャル株式会社、横浜Ｆ・マリノス

・特別協力　株式会社タカラトミー

・後援　一般社団法人神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、横浜市、横浜市教育委員会

・協力　神奈川県障害者芸術文化活動支援センター、公益財団法人神奈川県身体障害者連合会、社会福祉法

人神奈川県社会福祉協議会、認定 NPO 法人アークシップ

7　本展覧会に関する情報（県ホームページ）

「第３回かながわともいきアート展～生きること、表現すること～」

ＵＲＬ：https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/tomoikiart2026.html

《SDGs の推進について》

県では、SDGs の達成にもつながる取組として、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念の普及に取り組んでいます。



【問い合わせ先】

神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室

室長代理（共生・人権担当）　松本　電話 045-210-3631

共生・人権同和グループ　青木　電話 045-210-4961

